

地域協働かわらばん

つながる



(輪・和・WA…)

第11号(平成24年9月1日発行)
発行:盛岡市地域協働推進事務局〒020-8530 盛岡市内丸12-2
Tel.651-4111(内線3851)E-mail
chiikikyodo@city.morioka.iwate.jp

1 平成24年度地域協働実施地区の決定(第1期分)について

市は、平成24年度地域協働実施地区を募集しておりましたが、次のとおり3地区から申し込みがあり、地域協働実施地区として決定しました。

地域協働実施地区では、今後、地域づくり組織の設立や地域づくり計画の策定に向けた取組を行う予定です。

地区名	応募団体
東厨川地区	東厨川地区福祉推進会
渋民地区	渋民地区自治会連絡協議会
巻堀姫神地区	巻堀姫神地区福祉推進会

なお、同様の募集を10月に実施します。詳しくは、地域協働推進事務局までお問い合わせください。

2 地域協働実施地区から抱負をひとこと

新たに地域協働実施地区となった東厨川地区、渋民地区、巻堀・姫神地区の代表者の方から今後の意気込みについて、ひとこといただきました。

○東厨川地区 佐藤 栄一 会長

昨年、防災隊が各町内会で発足し、東厨川自主防災会を結成しました。この組織を固めながら、子供の見守りや防犯活動等との連携、さらに、現在の推進会の活動を見直し、地区内のつながりをより深めたいと考えています。

○渋民地区 佐々木 由勝 会長

渋民地区には、石川啄木や生出湧水、景観など優れた資源があります。これらを生かした計画を自分たちで考え、これに基づいて、みんなで力を合わせ地域づくりを進めていきたいと考えています。

○巻堀姫神地区 齋藤 勲 会長

当地区は、人口や世帯数が少ない一方、人と人とのつながりが多く残っています。この特色を生かして、これまでの行事や活動を大切にしながら、若い人を中心に新しいことに取り組んでいきたいと思っています。

3 地域のまちづくりを応援します～もりおか市民活動支援室

市内で町内会・自治会といった地域活動や震災復興をはじめとする市民活動の支援を行うため、中ノ橋通一丁目のプラザおでって 1階に設置されているのが「もりおか市民活動支援室」です。

市から委託を受けて支援室の運営を担当されている、特定非営利活動法人アイディングさんにお話を伺いました。



(もりおか市民活動支援室の皆さん)

◆支援室の事業内容を教えてください。

もりおか市民活動支援室では、地域活動や復興支援活動を支援するため、ホームページや電子メールなどを通じた情報の発信や、町内会・自治会等で活用できる助成金等の情報提供、団体の設立や運営方法、助成金の申請書の書き方等の各種の相談に応じています。

◆利用が多いサービスを教えてください。

会議資料やイベントチラシ、看板用の横幕等の印刷サービス（有料）や、ラミネート加工サービス（有料）、イベントの運営に関するご相談（無料）などが多くなっています。

詳細は、電話(Tel651-0645)でお問い合わせいただくか、下記ホームページをご覧ください。



(支援室の様子)

◆地域協働を進める地区へのメッセージをお願いします。

地域の皆さんの活動が、より活発になるようにお手伝いできればと思っておりますので、お気軽にご相談ください。

また、支援室のホームページに、チラシの作成例や自主防災組織の設立手順等を説明した「町内会のお道具箱」を設けていますので、ご利用ください。

もりおか市民活動支援室ホームページ <http://www.iding.org/sien/>

(支援室の開室時間 9:30～18:00 休室日は火曜日・祝日・年末年始です。)

今月の1コマ



今月は、盛岡市町内会連合会が開催した地域協働モデル地区事例発表会の様子です。

事例発表会では、昨年度モデル地区として取り組んだ3地区の方から取り組みの経緯や組織づくり、計画策定の状況などの発表がありました。

会場からは質問が寄せられましたが、参加者の方にとっては、実際に取り組んでおられる地区の方の「生の声」を聴くことで、地域協働に対する理解が深まったのではないかと思います。

貴重な機会を設けていただきました盛岡市町内会連合会の皆さま、本当にありがとうございました。